

別記  
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京 都 府 知 事	平成28年 8月 1日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府京田辺市大住浜55番12号	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) パナソニックデバイス日東株式会社 代表取締役社長 大廻 智正

環境マネジメントシステムの名称	環境マネジメントシステム (パナソニック株式会社AIS社デバイスソリューション事業部)
適用範囲	パナソニックデバイス日東株式会社
導入年月日	1997年 12月 22日
認証番号	EC10J0027
基本方針	パナソニックデバイス株式会社 オートティブ&インダストリアルシステムズ社 デバイソリューション事業部は、上位組織のパナニックグループ「環境宣言」及び、オートティブ&インダストリアルシステムズ社「環境方針」を受け、電子部品の製造・販売を通して、国・地域の法規制・条例・協定及び顧客の必要な要求事項を順守し、地球・地域・工場環境の汚染予防、並びに環境貢献と事業成長を両立する環境マネジメントを推進する。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	①省エネルギー：CO2生産高原単位：'15年度比0.2%削減 ②廃棄物：リサイクル率 99.85%以上 ③水：使用量削減率 '15年度比2.0%削減
目標を達成するための取組の内容	①省エネルギー：冷却水チラー設備の更新、レンズ成形機の高効率タイプへ更新、レンズ金型工程のコンプレッサー増圧機の設置 ②廃棄物：ガラスくずの処理業者変更によるリサイクル率向上 ③水：研磨機へ更新による水使用量の削減、レンズ洗浄機の純水使用量の適正化
目標を達成するための取組の進捗状況	①省エネルギー：上記取組内容はすべて実施済み。 ②廃棄物：ガラスくずの処理業者変更によるリサイクル率向上は取組推進中。 ③水：研磨機へ更新による水使用量の削減、レンズ洗浄機の純水使用量の適正化は実施済み。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	①省エネルギー：上記取組により生産高CO2原単位を15.9%削減し、計画達成。 ②廃棄物：リサイクル率99.86%となり計画達成。 ③水：上記取組により、水削減量を3.2%削減することができ、計画を達成。
事業活動に係る法令の遵守の状況	・法律及び条例等の遵守事項については、定期的な監視・測定を実施し、順守事項の評価を行っている。 ・法律及び条例の要求事項から逸脱する事例は発生していない
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	ISO14001(2015年度版)改訂により環境マネジメントシステムの見直しを実施。 ・環境目標の設定に際し、「外部・内部の課題」、「利害関係者の要求事項」を考慮して「リスク及び機会」を明確にし、『取組み計画展開表』の作成を追加。 ・EMSの有効性評価シートを追加。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。